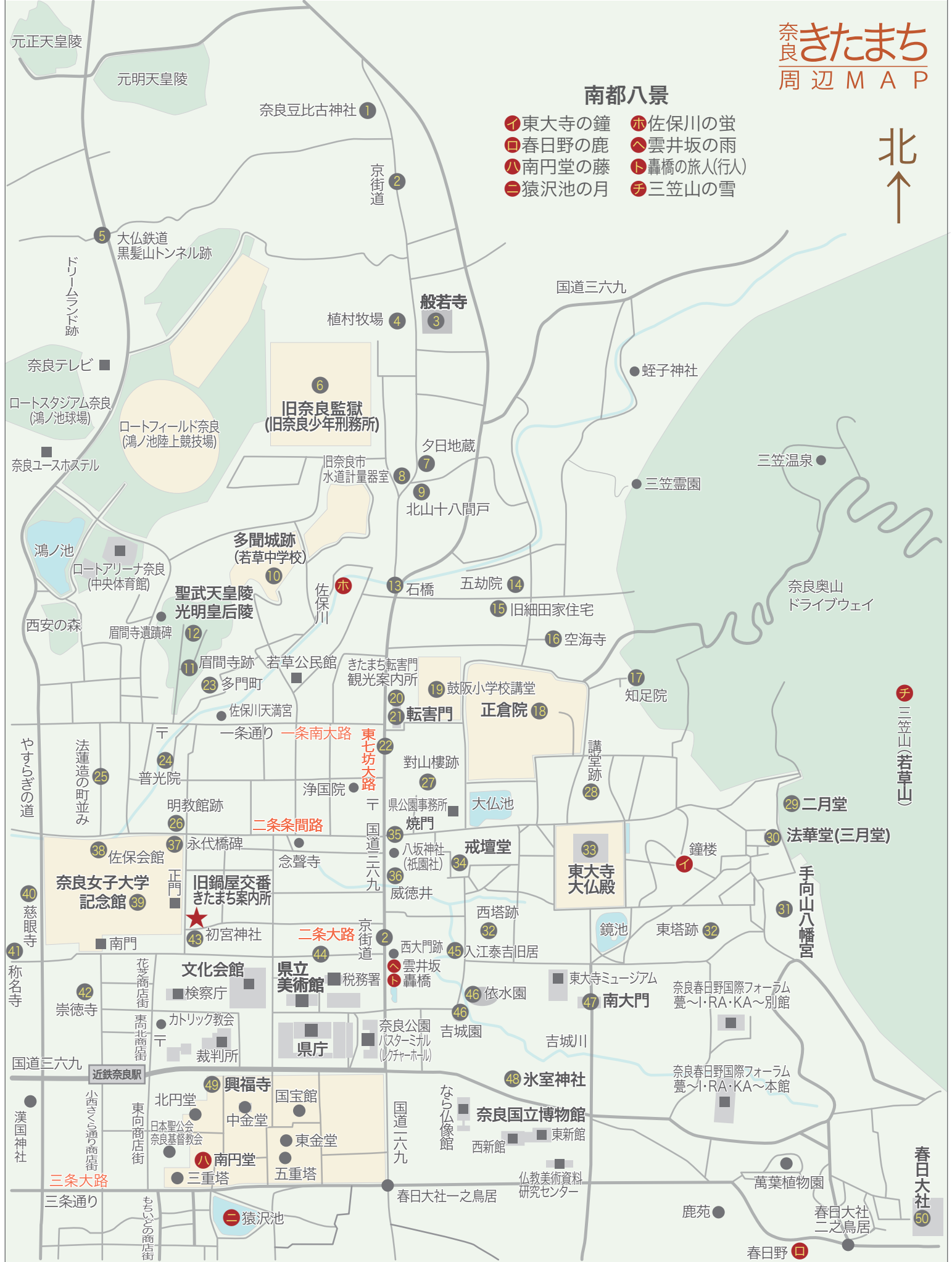


南都八景

- ① 東大寺の鐘
- ホ 佐保川の蜩
- 春日野の鹿
- △ 雲井坂の雨
- △ 南円堂の藤
- ト 轟橋の旅人(行人)
- 猿沢池の月
- チ 三笠山の雪



- ★ 旧鍋屋交番きたまち案内所から ③③ 大仏殿まで約1,300m
- ★ 旧鍋屋交番きたまち案内所から ②① 転害門まで約900m
- ②① 転害門から ① 奈良豆比古神社まで約1,500m

- 二条大路等のオレンジ色で記載の道路名称は、平城京の条坊制に基づく当時の呼称です。
- ①~④のガイド箇所は南都八景とされる名所のポイントです。

奈良きたまち散策SHORT GUIDE

- ★ 昭和初期の巡査派出所が蘇った「旧鍋屋交番きたまち案内所」
- 1 秋に奉納される翁舞は重要無形民俗文化財「奈良豆比古神社」
- 2 京都と奈良をつなぐ歴史の道「京街道」
- 3 京街道から奈良への入口に位置する古刹、コスモス花の寺「般若寺」
- 4 明治創業の牛に人に優しい「植村牧場」
- 5 明治の一時期奈良へ旅客を運んだ大仏鉄道「黒髪山トンネル」跡
- 6 明治の洒落たレンガ造り「旧奈良監獄(旧奈良少年刑務所)」
- 7 「ならざかの いしのほとけの…」会津八一が詠んだ「夕日地藏」
- 8 奈良に水道が引かれた大正時代のレンガ造り「旧奈良市水道計量器室」
- 9 鎌倉時代につくられたハンセン病の救済施設「北山十八間戸」
- 10 近世城郭建築の先駆けといわれる「多聞城」跡(現若草中学校)
- 11 聖武天皇勅願とも云われ謎多き「眉間寺」跡
- 12 いにしえに想いを馳せる「聖武天皇陵・光明皇后陵」
- 13 今も現役、慶安3年(1650)奈良奉行所が架けた「石橋」
- 14 螺髪が長く伸びたお姿の御本尊「五劫院」
- 15 町家と農家の中間的民家、江戸初期の「旧細田家住宅」
- 16 棚田嘉十郎の碑も建つ「空海寺」
- 17 奈良の八重桜ゆかりの「知足院」
- 18 悠久の宝物を今に伝える校倉造り「正倉院」
- 19 周辺の景観に配慮された近代和風建築「鼓阪小学校講堂」
- 20 昭和初期の銀行建物を保存改修した「きたまち転害門観光案内所」
- 21 京街道に開かれた天平の姿を伝える「転害門」
- 22 平城京外京の東端を南北に画す「東七坊大路」
- 23 武家屋敷の面影が残る「多門町」
- 24 奈良人形中興、大蔵流狂言の名手、森川杜園の眠る「普光院」
- 25 町家と農家の中間的民家が建ち並んでいた「法蓮造の町並み」
- 26 奈良奉行所の学問所「明教館」跡
- 27 岡倉天心、フェノロサ、正岡子規らが滞在した「對山楼」跡
- 28 大仏殿の規模に迫る「講堂」跡
- 29 奈良に春を呼ぶお水取りの舞台「二月堂」
- 30 天平盛期の仏教美術を今に伝える「法華堂(三月堂)」
- 31 東大寺の守護神を祀る、紅葉の錦神のまにまに「手向山八幡宮」
- 32 土壇遺構が伝える「東大寺七重塔」跡(東塔)(西塔)
- 33 天平から引き継ぎ三代目「東大寺大仏殿」
- 34 鑑真和上を招いて創建された授戒の場「戒壇堂」
- 35 江戸初期、中御門が消失、以来呼ばれる「焼門」
- 36 小野小町伝説ゆかりの「威徳井」の井戸跡
- 37 地下に潜った吉城川のなごり「永代橋」碑
- 38 寺院風瓦屋根の近代和風建築「佐保会館」
- 39 女子高等師範学校を今に伝える「奈良女子大学記念館」
- 40 厄除け発祥の寺とも伝えられる「慈眼寺」
- 41 侘茶の祖、村田珠光ゆかりの「称名寺」
- 42 徳川家康と縁のある「崇徳寺」
- 43 春日若宮おん祭で田楽奉納される「初宮神社」
- 44 平城京朱雀門と東大寺を結ぶ「二条大路」
- 45 大和路の風物を取り続けた写真家・入江泰吉の住まい
- 46 若草山、春日山の借景が映える日本庭園「依水園」「吉城園」
- 47 仏師慶派の仁王像が護る「東大寺南大門」
- 48 氷の神がみを祀り献氷祭が執り行われる「氷室神社」
- 49 藤原氏の氏寺として権勢をふるった「興福寺」
- 50 藤原氏の氏神を祀る「春日大社」